2m×2mマシーン前ネット脚部回転式 組立説明書

- ■このたびは、弊社ネットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本書はネット使用者が、いつでも読めるところに必ず保管してください。

- ※で使用の前に、この「安全上ので注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害 を未然に防止するためのものです。
- ※絵表示と意味は次のようになっています。



取扱を誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を



取扱を誤った場合、「傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想 定される」内容を示しています。

- 守っていただくべき義務行為を示しています。

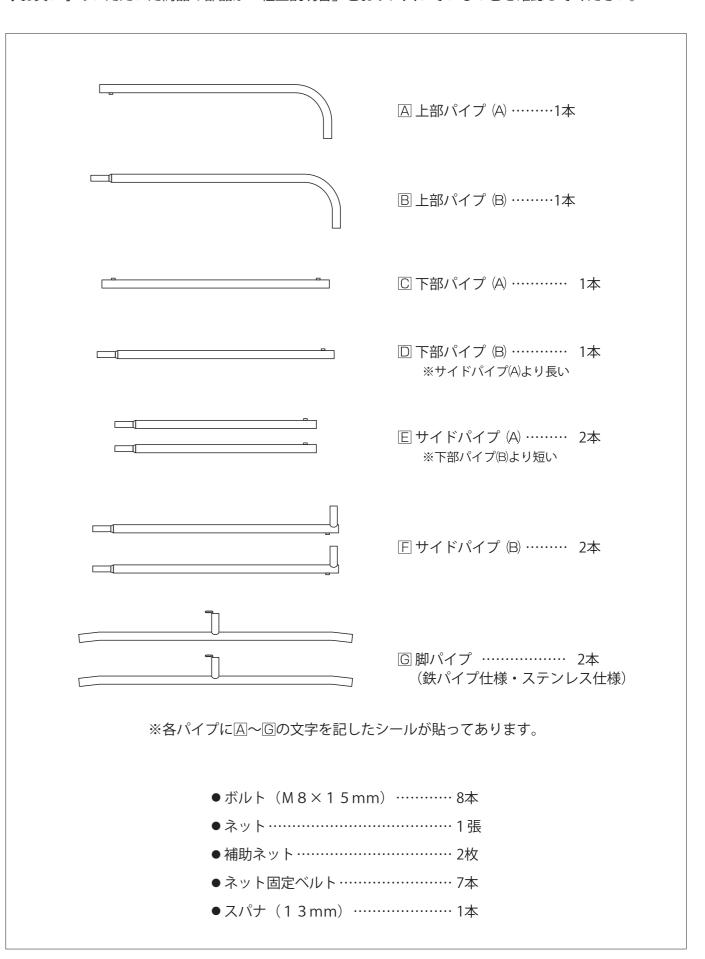
禁止の行為であることを告げるものです。

- 野球・ソフトボール以外の用途には、使用しないでください。
- (!) 必ずこの組立説明書に従って組み立ててください。
- (!) ボルトを締める際は、ボルトの締めすぎに注意してください。ボルトが折れる場合があります。
- (!) 付属のボルト類を使用し、締め忘れのないように注意し、組み上がり後に最終の確認をしてくだ さい。また、使用開始後はボルトに緩みがないか定期的に確認してください。
- 使用前にはネットに異常がないか確認してください。破れたネットは打球が突き抜ける恐れがあ り大変危険です。必ず補修・交換してください。
- 風の強い日、または突風の吹く恐れがある日はネットが倒れる(風で飛ばされる)恐れがありま すので使用を中止し、飛ばされないように本体を倒して、必ず固定してください。

- (!) 組立・移動・収納は大人2人以上で行ってください。
- (!) 組み立ての際は、パイプ接続部で指や手をはさまないように注意してください。
- √ 脚の位置には常に注意し、倒れやすい角度では使用しないでください。
- 使用後は、できるだけ直射日光を避けた場所に保管してください。

箱の中に入っている部品

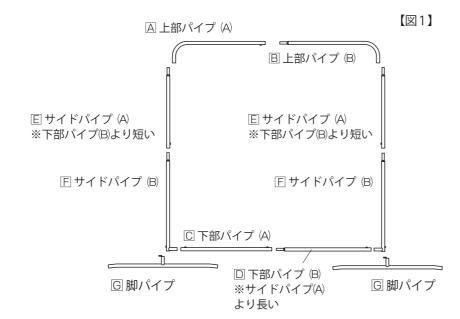
◆お買い求めいただいた商品の部品が「組立説明書」どおりに入っていることを確認してください。



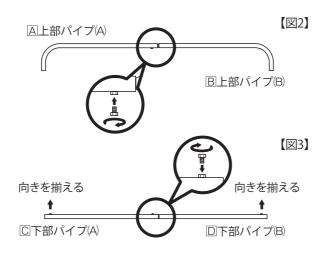
組立方法

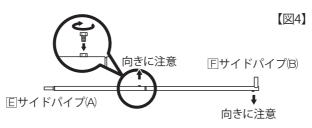
※組み立ては、下記の順番に従って、大人2人以上で行ってください。 ※組み立ての際は、パイプ接続部で指や手をはさまないように注意してください。

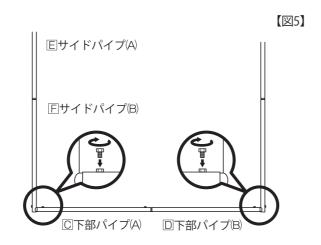
組み立てしやすいように、それぞれのパイプを【図1】のように仮置きします。



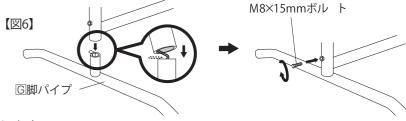
- ② A上部パイプ(A)に同上部パイプ(B)を差し込み、ボルトをスパナで時計回りに回して締め付けます。【図2】 ※ボルトを締め付ける際は、ボルトの締めすぎに注意してください。ボルトが折れる場合があります。
- ③ ©下部パイプ(A)に回下部パイプ(B)を差し込み、ボルトをスパナで時計回りに回して締め付けます。【図3】 ※ナットの向きを揃えてください。
- ④ Eサイドパイプ(A)にEサイドパイプ(B)を差し込み、ボルトをスパナで時計回りに回して締め付けます。【図4】 ※ナットを【図4】の矢印方向に向けてください。
- 5 ③の下部パイプの両端に④のサイドパイプを差し込みます。
- 6 5に2の上部パイプを差し込みます。
- 「下部パイプの両端のナットにボルトをスパナで時計回りに回して締め付けます。【図5】※【図5】のように、下部パイプのナットをフレームの内側に向けてください。







⑧ ⑤脚パイプを差し込みます。※サイドパイプに⑤脚パイプのスプリングを押しつけながら差し込んでください。

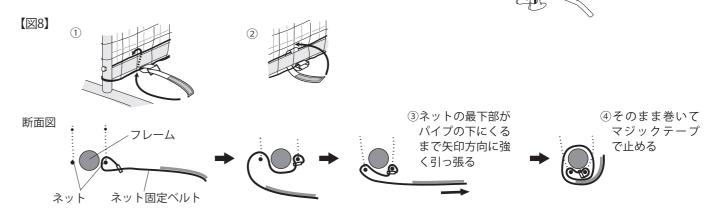


(図7)

⑨ 組み立てたパイプフレームをゆっくりと起こします。

□ ネットは張る前にくせをのばします。

- 組み立てたパイプフレームに、袋状ネットをかぶせて、パイプフレームが倒れないように注意しながら下までおろします。 【図7】
- □ 付属のネット固定ベルトで、【図8】のようにネットを固下部パイプに等間隔になるように固定します。 (7カ所)



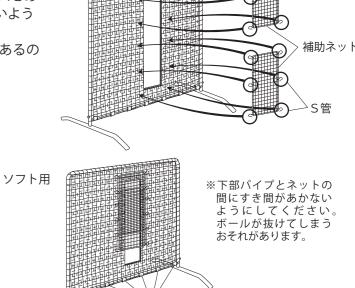
【図9】

③ ネットに補助ネット2枚を、ボールが通るだけのスペースをあけて、S管(6箇所×2枚)にて補助ネットがたるまないように取り付けます。【図9】

完成図

野球用

※多打席で使用の場合、横方向から打球が入ることがあるので注意してください。



ネット固定ベルト



Printed in Japan 18.04 01 13.10 00